

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	バナレット	Lv.1:		レベル	42
サポートクラス	モンク	Lv.1:	サイバーオーガン	性別	女
称号クラス				年齢	
種族	ヒューリン			境遇	天涯孤独
出自(効果)	親不明			目標	戦い好き

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	51	54	12	11	11	51	9
ボーナス	17	18	4	3	3	17	3
クラス修正	4	1	1	0	0	2	0
他修正	3					3	-1
能力値	24	19	5	3	3	22	2

HP	601
MP	267
フェイト	55

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ティファレットの槍(攻撃力は素手)		-1	41		10	10	-6	
左手	グランフォルテ+テクニカルガード+ハイパーガード					71	81	-5	-5
頭部	サバイブ					15	5		
胴部	アンブレイカブルボディ					37	37		
補助	銀の腕				-2	15	15		0
装身具	ガードシンボル					5	3		
能力値			19	0	5	0	22	8	29
スキル				83		6	5		28
その他				1		6	4	+2	
総計(右)			18	125					
総計(左)			19	84	3	165	182	0	52
総計(両)									m
ダイス数			4 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	19			19	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	└ 戦士の環
異次元バッグ	└ 黄金蛇のメダル
	└ 騎馬鎧
ポーションホルダー	└ 銀の香炉
└ GMPP	
└ 蘇生薬	└ 転移の呪符
└ 万能薬	└ 飛翔符
	└ 対毒符
小道具入れ	└ 理力符：全属性
└ リムブースト・メタル	
└ リムブースト・リフレクス	└ 庇護の鏡

現在重量：	17	所持金：	4069385	預金・借金：	
最大重量：	61				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果：	タイミングがメイキングのヒューリン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3							
ボルテクスアタック	★		効果参照		自身		1回	
効果：	武器攻撃と同時。ダメージ+{CL}×10							
カバーリング	★	2	DR直前	至近	単体	自動	防衛中1回	
効果：	かばう							
カバームーブ	3	4	《カバーリング》				S3回	
効果：	カバーリングの射程を20mに変更							
バッシュ	1	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果：	武器攻撃を行う。ダメージ+SLD							
スマッシュ	★	5	マイナー		自身	自動		
効果：	白兵攻撃のダメージ+筋力							
シールドスラム	★		パッシブ				盾装備	
効果：	白兵攻撃のダメージ+盾重量							
ボディビルディング	★		パッシブ				アーシアン	
効果：	筋力精神+1							
	◇							
効果：								
サバイブ	5		パッシブ					
効果：	物防+15魔防+5							
テクニカルガード	★		パッシブ					
効果：	盾の物防+CL							
アンブレイカブルボディ	★		パッシブ					
効果：	物防魔防+CL							
AM：格闘	★		パッシブ					
効果：	命中+1D							
	◇							
効果：								
ベスティア：エクウス	★		パッシブ					
効果：	騎乗状態になり移動力+10。素手の攻撃力CL+4に変更							

西方出身

特異な現象によって産まれ落ちてしまった、ありえざる子。
その特異性から親に捨てられ、物心ついた時にはある街のスラムでゴミを漁って暮らしていた。

己の身の内から燃え上がる“飢え”と“闘争本能”に振り回されて狂犬と呼ばれ過ごしていたところを、闘闘技場の主催者にスカウトされる。

それから暫く闘闘技場で死闘をおくる日々を過ごしていたが、あまりにも強くなりすぎたため胴元が儲からなくなってしまい、闘闘技場を強制的に追い出される。

その後は“飢え”を満たすために冒険者となるも、“飢え”と“闘争本能”による強敵を求める姿勢から『死にたがり』と呼ばれ固定パーティが組めずいた。

ある時、滞っていた街が魔族の大侵襲の際、死に場所がつかないと思われ戦いに赴く。

……気づけば町は滅び、周囲には魔族と勇敢な兵士・冒険者、逃げ遅れた一般人の死体の山。その絶望的な状況で一人血だらけになりながら立ち呆っていた。その場面でスカウトされ、『腕』へと所属する。

身を焼き尽くす闘争の果てに己の“終焉”があると信じて。

